



# 憲法のかつてないほどの危機

## 第13期市民意見広告運動

北原 博子

の形で掲載してきましたが、今回ほどその意義と重要性が問われる年はないのではないかと思います。

### 意見広告運動は

#### 賛同の輪をひろげる「運動」です

私たちは5月3日に新聞に広告を掲載することを目指して運動をすすめていくわけですが、目標はそれだけではありません。チラシを人から人へ広げて、仲間を増やし世論の大きなうねりを起こすことがたいへん重要なことです。今回のチラシでは、安倍「暴走壊憲」政権が行なおうとしている、反民主主義的政策を一つ一つ取りあげて批判したうえで、私たちの求める政策を提言しました。みなさんの気持ちを代弁できているチラシになったのではないかと思っています。みなさんも、もっとこんな言葉で訴えたいという提案がありましたら、ぜひお寄せください。

### 運動のウィングを羽ばたかせるために

『市民の意見』今号でも紹介されていますように、去る11月3日に澤地久枝さんと、若いシンガーソングライターの寺尾紗穂さんをお招きして「市民意見広告運動 キックオフ集会」を催しました。寺尾さんをお呼びすることで、社会問題に関心を持つ若い人の参加

を期待したのですが、残念ながら会場を満員にすることはできませんでした。しかし、若い人が来ないと残念がるのだけでよいのでしょうか？みなさんは若い人のやっている運動に顔を出したことがありますか？市民の意見140号に、ほしのめぐみさんがネット世代と新しい社会運動について書いています。若い人からも運動がたちあがっています。この世の中にも申したいと思っっている若い人たちはすでに行動しています。若い人がこないなら、こちらから出かけていって新しいスタイルの運動に参加してみるのも大切なことではないでしょうか。

### ブログ・フェイスブック・

#### ツイッターの活用

前号でもお知らせしましたが市民意見広告運動Webページ内の「事務局だより」というブログで、新聞などで拾った改憲に関する情報を発信しています。そのブログをフェイスブックとツイッターに運動させました。携帯電話やスマホから簡単に見ることができず。みなさんも、市民意見広告運動のフェイスブックページのファン、ツイッターのフォローとなつて、一緒に情報を発信、拡散してください。また、ブログに載せる情報提供もお待ちしています。さまざまな行動に参加された方のレポートなどお待ちしています。(きたはら・ひろこ/第13期市民意見広告運動事務局)

第13期市民意見広告運動が開始しました。新聞を開くと、「日本版NSC(国家安全保障会議) 設立法案成立へ」「特定秘密保護法案が審議入り」という記事がいやでも目に入ってきます。市民意見広告運動では毎回「憲法が変えられようとしています。」と訴えてきました。オオカミ少年の話のようだと感じましたが、オオカミ少年の話のようだと感じました。しかし、本当にこんどこそすぐそこまで、改憲の爪と牙は迫っています。冒頭に書いた2つの法律のほか、自衛隊に海からの上陸作戦能力を持たせる「水陸両用団」(仮称)の新設や、武器輸出三原則の見直しなどを明記する防衛大綱の策定など、9条を空文化するような動きが続いています。意見広告の賛同チラシを検討する会議で、「これから3年間自民党の政権が続くとなれば、日本の民主主義はこれまでにない危機に直面してしまいます。」という呼びかけ文案を示したら、出席したメンバーから、危機感がつたわらない！と一喝されてしまいました。市民意見広告運動はこれまで、ずっと平和憲法の実現と9条の改憲に反対する賛同者の意見を紙上のデモとして新聞に広告